

北陸圏における真に暮らしやすい接続型都市圏の形成推進調査
第1回調査検討委員会

検討の進め方

参考2-1

1. 「全総」から「国土形成計画」へ ～全国総合開発計画(全総)の歩み～ 1

●全国総合開発計画 (S.37～)

●新全国総合開発計画 (S.44～)

●第三次全国総合開発計画 (S.52～)

●第四次全国総合開発計画 (S.62～)

●21世紀の国土のグランドデザイン (H.10～)

国土形成計画の策定

参考2-2

< 国土形成計画の特徴 >

平成17年に国土形成計画法が施行

(総合的な国土の形成を図るための国土総合開発法等の一部を改正する等の法律)

国と地方の協働によるビジョンづくり

開発中心からの転換

全国総合開発計画(全国計画のみ)

量的拡大「開発」基調

参考2-3

国土形成計画
(全国計画と地方計画で構成)

成熟社会型の計画

全国計画 + 広域地方計画

- 景観、環境を含めた国土の質的向上
- 有限な資源の利用・保全
- ストックの活用
- 海洋利用・国際協調
- 利便性の向上に加え国民生活の安全・安心・安定の確保
- 地域の自立的発展を可能とする国土の形成

全国計画

総合的な国土の形成に関する施策の指針(府省横断的な計画)

平成20年7月4日閣議決定

新しい国土像実現のための
戦略的目標

- (1) 東アジアとの円滑な交流・連携
- (2) 持続可能な地域の形成
- (3) 災害に強いしなやかな国土の形成
- (4) 美しい国土の管理と継承
- (5) 「新たな公」を基軸とする地域づくり(横断的視点)

参考2-4

基本とする

広域地方計画

広域地方計画区域
における国土形成の計画



市町村から計画作成・変更提案(都府県経由)

北陸圏広域地方計画区域

富山県、石川県、福井県の区域を一体とした区域

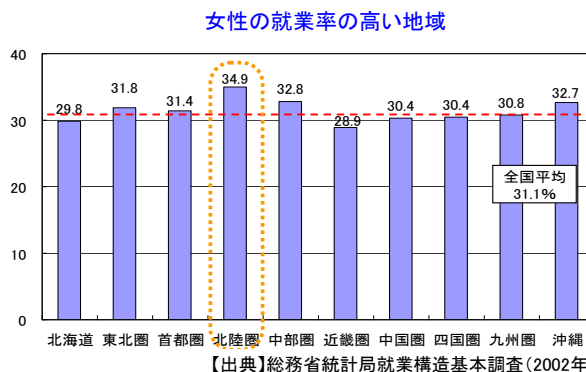
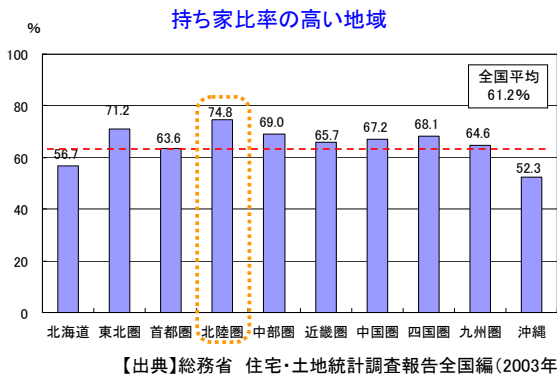
人口が約310万人、域内総生産が約13兆円、面積が約12,600平方キロメートルと8つの圏域で最小だが、

アイルランドやニュージーランドと同程度の経済規模



参考2-5

優れた住環境



参考2-6

多様な自然



●美しい山容の白山

【出典】北陸地方の将来の姿

多彩な歴史・文化資産



●五箇山の合掌造り集落(世界文化遺産)

【出典】富山県HP

豊かな食文化



●ますの寿し

【出典】富山県HP



●鯖のへしこ

【出典】福井県HP

●ラムサール条約湿地「三方五湖」



【出典】福井県HP

【出典】若狭鯖街道能川宿HP



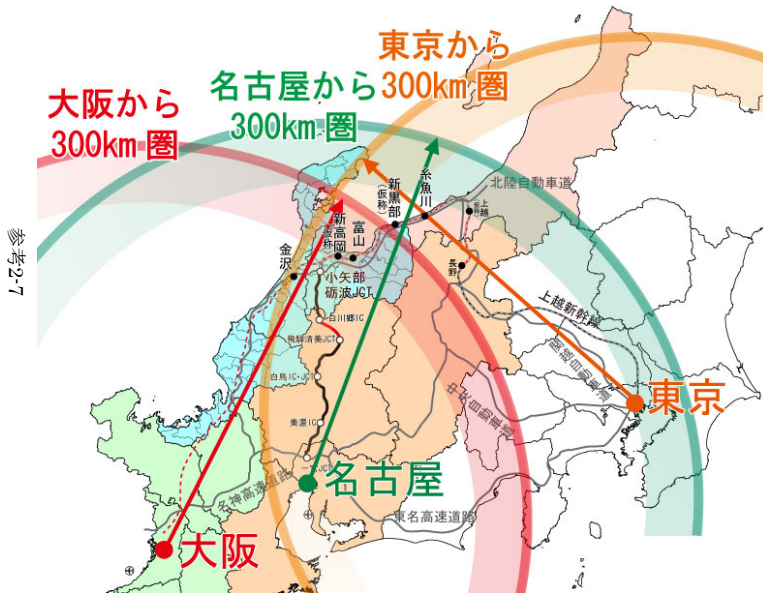
●いしる



【出典】のとなつとHP

三大都市圏、環日本海地域に近接

三大都市圏から300km圏内に位置する



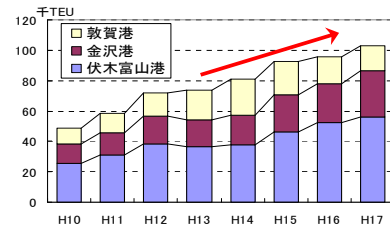
参考2-7

【出典】北陸地方整備局作成資料

日本海を挟んで環日本海諸国に直面



北陸圏の国際コンテナ取扱貨物量(港別)



【出典】「貿易統計」財務省より作成

<将来像①>
人々をひきつける「暮らしやすさ」日本一

都市圏や農山漁村と自然や活力ある産業が共生する圏域づくり

自然環境豊かなエリア

人口集積エリア

伝統産業や製造業などの集積エリア

都市が接続する都市圏と、豊かさや変化に富んだ特色を持つ自然とが近接

国立公園に指定されている白山
【出典】北陸地方の将来の姿

扇状地の美しい景観
砺波平野の散居村
【出典】全国市長会発行「市政」(平成18年9月号)

子育てしやすく高齢者など誰にもやさしい優れた住環境など魅力ある都市や農山漁村

ゆとりがあり暮らしやすい住環境
【出典】福井県HP

安全・安心・便利・快適！
H18開業の富山ライトレール
【出典】富山県HP

ものづくり文化に支えられた活力ある産業

国内シェアNo.1(99%)を誇る金箔の、新技術による新市場の開拓
【出典】石川県HP

国内シェアNo.1(96%)を誇る眼鏡枠
【出典】社団法人福井県眼鏡協会

参考2-8

<将来像②>

世界に開かれた 日本海側における交流の中核拠点となる圏域



国内外への活発な物流の創出



富山新港多目的国際ターミナル
【出典】富山県HP



金沢港多目的国際ターミナル (イメージ)
【提供】石川県



敦賀港多目的国際ターミナル (イメージ)
【出典】敦賀港湾事務所HP



RORO船※ 【出典】敦賀港湾事務所HP

※ロールオン・ロールオフ船。貨物をトラックやフォークリフトで積み卸す(水平荷役方式)ために、船尾や船側にゲートを有する船舶であり、そのまま乗り降りを行うため、荷役効率が飛躍的に向上する。

地域の文化力による交流の創出



伝統文化体験による国際交流

【出典】(財)石川県国際交流協会HP



利賀フェスティバル 2007
【出典】富山県利賀芸術公園HP



福井国際フェスティバル
【出典】(財)福井県国際交流協会HP

将来像

目標・戦略目標

「暮らしやすさ」日本一人々をひきつける

1 安全・安心でゆとりといやしにあふれる人をひきつける暮らしの充実

- (1) 災害に強い安全・安心な暮らしの充実
- (2) 美しい国土の保全・管理と地球環境にやさしい暮らしの充実
- (3) 子育て支援の充実及び女性・高齢者や団塊世代をはじめとした誰もが暮らしやすい生活環境の形成
- (4) 都市と農山漁村が共生する持続可能な接続型都市圏の形成

2 進取の気性に富んだものづくり文化で培われる国際競争力のある産業の育成

- (1) 地域主体の戦略に基づく国内外からの企業や人材誘致による地域産業の活性化
- (2) イノベーションの促進による活発な新事業・新産業の創出
- (3) 食料・木材等の安定供給と食文化を活かした農林水産業の多角的な展開

3 地域文化力で育まれる国内外との交流の創出

- (1) 国内・国際観光・交流の充実
- (2) 伝統的な産業、自然・歴史に培われた暮らしの継承と発信
- (3) 環境問題の解決をテーマとした環日本海諸国をはじめとした東アジアなどとの国際協調・貢献の推進

4 日本海側の中核拠点の形成に向けた交流基盤の強化

- (1) 国内外に展開する信頼性の高い物流・旅客基盤の形成・強化
- (2) 太平洋側の安全・安心に貢献する日本海側の防災拠点・ネットワークの強化

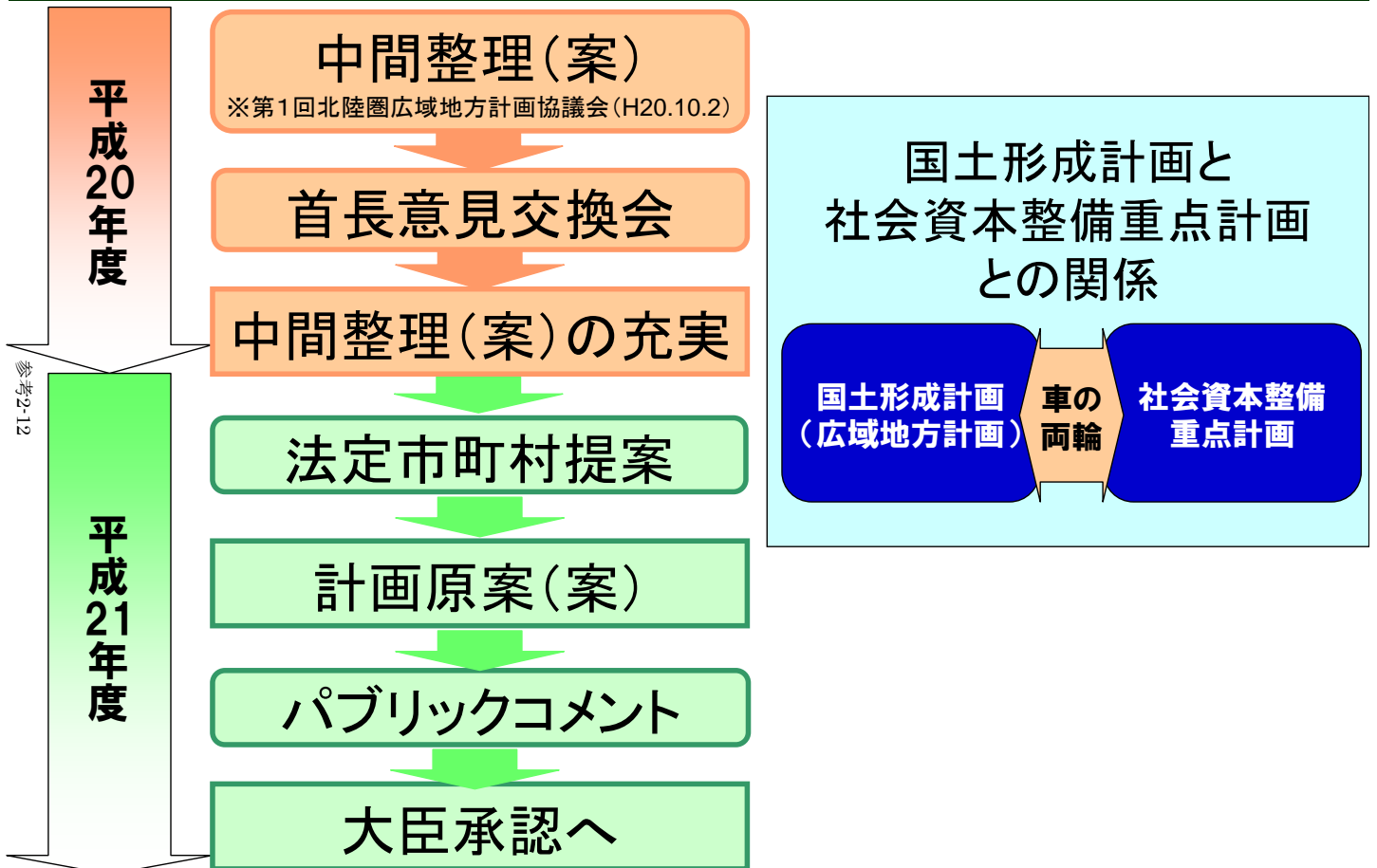
参考2-10

世界に開かれた日本海側における交流の中核拠点

- I. 防災技術・地域コミュニティを活かした北陸防災力強化プロジェクト
- II. 立山・黒部や白山など山岳地域の自然環境保全プロジェクト
- III. 次世代に継承する日本海沿岸地域の環境保全プロジェクト
- IV. 豊かな暮らしを育む接続型都市圏形成プロジェクト
- V. いきいきふるさと・農山漁村活性化プロジェクト
- VI. 食料供給力増強・食の北陸ブランド展開プロジェクト
- VII. 北陸発エネルギー技術、環境技術拠点形成プロジェクト
- VIII. 高速交通基盤を活かした北陸観光交流圏形成プロジェクト
- IX. 東アジアに展開する日本海中枢拠点形成プロジェクト

参考2-11

4. 北陸圏広域地方計画の今後の予定



参考2-12

【調査の目的】北陸の美しい自然と豊かな農山漁村に囲まれ、優れた住環境など魅力ある都市や農山漁村の特徴を活かし、北陸圏広域地方計画中間整理(案)に示された将来像「人々をひきつける『暮らしやすさ』日本一」の実現を図るための「豊かな暮らしを育む接続型都市圏形成プロジェクト」の具体的な取組みについて検討を行う。

参考2-13

